

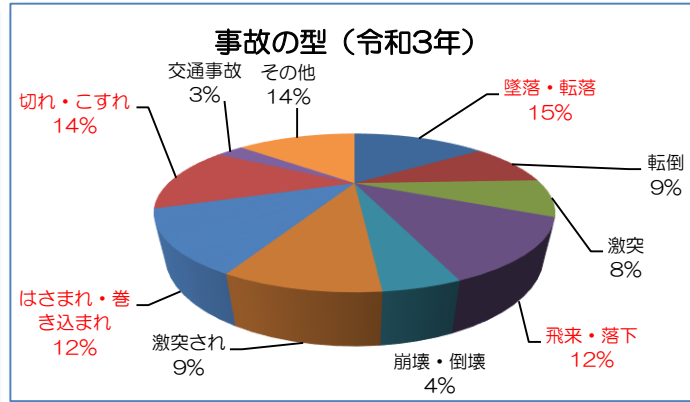
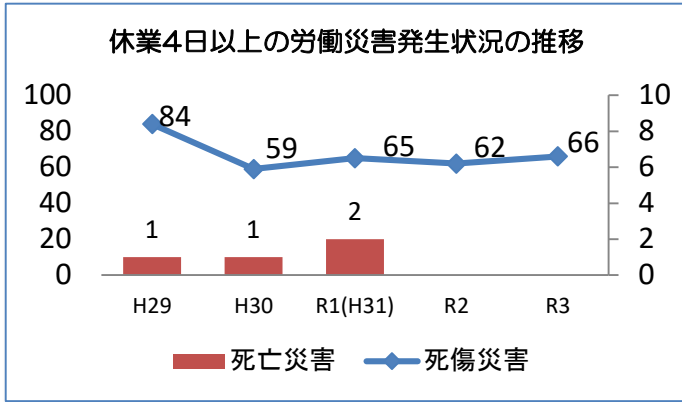
建設業における労働災害防止について

令和3年に石巻労働基準監督署管内の建設業（木造家屋建築工事業除く。）で発生した休業4日以上
の労働災害についてまとめました。災害防止対策の状況を確認し、現場の状況を踏まえた取組にご活
用ください。

1. 労働災害発生状況の推移と令和3年の発生状況について

(1) 労働災害発生状況の推移について

休業4日以上労働災害は、平成30年に減少し50件台となりましたが、令和元年（平成31年）に再び増加し、
その後は60件台を推移しています。死亡災害については、令和2年以降0件で推移しています。



(2) 事故の型について

事故の型では、墜落・転落災害が15%と最も多く、次いで切れ・こすれ
災害14%、飛来・落下災害、はさまれ・巻き込まれ災害がそれぞれ12%と
続いています。

(3) 災害事例について（実際に発生した内容を一部変えています。）

① 墜落・転落災害

中さんを設けていない足場から墜落した。梯子を使用して降りようとした
際に、梯子が固定されていなかったため横転し墜落した。法面上を歩いている
ときに滑って墜落した など。

② 切れ・こすれ災害

定置式丸鋸盤でベニヤ板を加工していたところ、刃に接触した（【注意】
多発しています。）。草刈作業中、刈払機の刃に接触した。材料の端部に接
触して切った など。

③ 飛来・落下災害

開口部上部で作業していた作業員のつま先に石が接触して落ち、下で作業
していた作業者に激突した。型枠材を吊っていたところ、型枠材の一部が外
れ落下した。ブレーカーで岩盤を破碎中、石が飛来した など。

④ はさまれ・巻き込まれ災害

動いているドラグショベルに近づいたところ、下がっていた排土板に巻き
込まれた など。

⑤ 転倒災害

トラックの荷台上で足を滑らせ転倒しあおり部分に激突した。砂利道と舗
装の境目あたりでつまづいて転倒した など。

⑥ 激突され災害、その他災害

ドラグショベルで掘削作業中、バケットが異物に引っ掛かったため、合図
者が様子を見に行ったところ、引っ掛かりから外れて動きだしたバケットに
激突された。クレーンモードにしたドラグショベルで側溝を敷設中、吊って
いた側溝が土壁の側面に触れてバランスを崩し作業者に激突した。法面吹付
ホースが振られ、反動で体が法枠に激突した。50kgの鉄筋を持ち上げた時に
腰を痛めた など。



出典：『職場のあんぜんサイト』

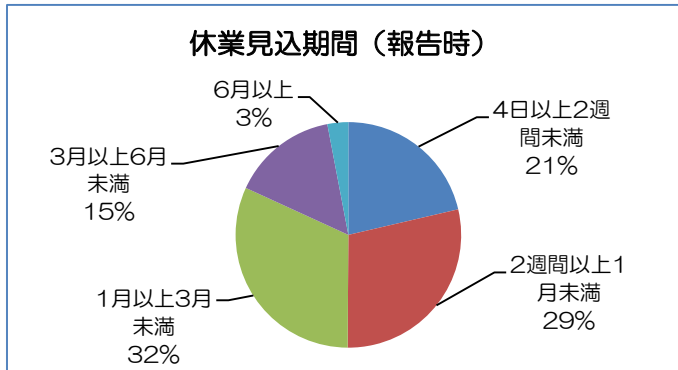
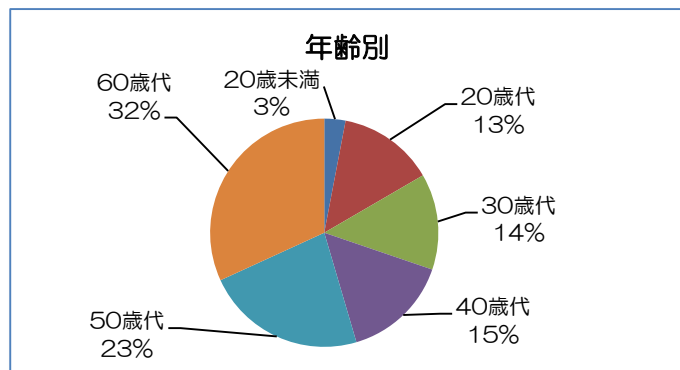
(4) 被災者の年齢・経験年数について

被災者の年齢は50歳代以上で55%と過半数を超えています。また、経験が豊かな労働者は被災しないということではないことが見られます。

(5) 休業見込期間について

1月以上休業が必要と見込まれる労働災害が50%と半数を占めており、**3月以上の長期の休業が見込まれる災害も18%も発生**しています。

一旦労働災害が発生すると、労働者は**長い期間の休業を余儀なくされ**、それに伴い企業も労働力減少による**損失が長期間にわたっている**実態がうかがえます。



2. 労働災害防止の取り組みについて

以下の項目を参考に現場の状況を確認し、労働災害防止の取組を進めてください。

- 総括安全衛生責任者や安全衛生責任者等の選任など、現場の安全衛生管理体制を整備していますか。
- クレーンや車両系建設機械などの重機を使用するに当たって、作業計画（方法）をあらかじめ検討し、その計画（方法）を労働者に周知していますか。
- クレーンや車両系建設機械などの重機について、年次、月例などの定期自主検査、作業開始前の点検をしていますか。
- 労働者に対して安全教育を定期的実施していますか。
- 足場など、墜落や飛来落下の危険のある場所に墜落・物体落下防止措置を講じていますか。
- はしご使用時の上部及び脚部の固定等の転位防止措置を講じていますか。
- 安全な作業通路を設けていますか。
- 木工加工用機械使用時に、刃部に覆いなどの安全対策を講じていますか。
- 転倒災害防止のための教育や現場の整理整頓をしていますか。
- アーク溶接、屋外における岩石・鉱物の研磨作業又はばり取り作業及び鉱物等の破砕作業などの粉じん作業において、適切な呼吸用保護具を使用していますか。
- 現場で使用する化学物質の安全データシートの周知とリスクアセスメントを実施していますか。
- 交通事故防止対策で「交通労働災害防止のためのガイドライン」を活用していますか。

3. ホームページのご案内

厚生労働省ホームページには、安全衛生に関する各種リーフレットを掲載しています。

『職場のあんぜんサイト』ホームページでは、労働安全衛生法や関係法令、通達を見ることができます。また、宮城労働局ホームページには、宮城県内の労働災害発生状況、当署独自の情報など身近な情報を掲載しています。これらについて、ぜひご利用ください。



厚生労働省
安全衛生関係
リーフレット
ページ



職場のあんぜん
サイト



宮城労働局
ホームページ